

注文票

注文 FAX 048-432-7335			
fax:	電話:	住所:	店名:
		〒	
新書版 144 頁		部	
定価: 本体 1300 円 + 税		注文数	
2004 年 5 月 6 日 発売			
<p>日本僑報社刊行日中関係の本</p> <ul style="list-style-type: none"> 『中国人特派員が書いた日本』 『永遠の隣人 -- 人民日報に見る日本人』 『日中相互理解とメディアの役割』 『日中ホッソで大討論!』 『中国人の見た日本』 『中国人の日本語書書総覧』 『日本華僑華人社会の変遷』 『華僑社会の変貌とその将来』 『中国人の日本奮闘記』 『中国の1万2967人に聞きました。』 『私が出会った日本兵』 『つくる会の歴史教科書を斬る』 『新中国に貢献した日本人たち』 <p>ほか多数</p>			

なぜ嘯み合わないのか

一日中相互認識の誤作動

法政大学国際日本学研究中心教授 **王 敏** 著

ISBN 4-931490-83-2

著者略歴



法政大学
国際日本学研究中心教授
(専攻=日中比較研究・日本
研究・宮沢賢治研究)、政策
研究大学院大学 客員教授、上
海・同済大学 客員教授、日
本ベンクラブ 国際委員。人文
科学博士 (お茶の水女子大)

1954年、中国・河北省承德生まれ。
大連外国語大学日本語学部卒、四川外国語
学院大学院修了。文化大革命後、大学教員
から選出の国費留学生として宮城教育大学で
学ぶ。

【主な受賞】 90年中国優秀翻訳賞、92年「山
崎賞」、97年「岩手日報文学賞賢治賞」。

【主な著書】「宮沢賢治・中国に翔ける思い」
(岩波書店)「謝謝宮沢賢治」(河出書房新社)「宮
沢賢治と中国」(サンマーク出版)『「押し」の
中国「引き」の日本」(インターワーク出版)
「花が語る中国の心」(中公新書)「中国シンボ
ル・イメージ図典」(東京堂出版)「中国人
の『起』歴史発想」(東洋経済新報社)

NHK番組「視点・論点」、テレビ朝日「徹
子の部屋」などテレビ出演多数。

読者のご批評を賜ればと切に願う。

「兄弟は他人の始まり」にはいけない。日本では「中国現象」、中国で「日本現象」が起こっている。お互いに関心が高まった今こそ、日中関係のボタンをかけ違いを見直す絶好の機会とみたい。本書は、日中の見えない心の鼓動に耳を傾け、ここ数年発表してきた原稿を改めてまとめてみたものである。日中の相互認識の誤作動を直視するなかから可能な道が映し出されればと思う。多くの読者のご批評を賜ればと切に願う。

日本人の中国嫌いは主に次のところに集中している。①時代遅れの教条主義(共産主義・社会主義)の国②経済的に立ち遅れた開発途上国③日本に大量の不法入国者を送り込み犯罪を輸出する国④周辺の国々を属国視する中華意識に固執して独善的な歴史認識を要求する国……。

中国人にこびりつく日本嫌いは、アジアの傲慢な国という歴史認識に起因している。伝統の文化を簡単に捨て去り欧米にばかりいい子ぶっている姿だ。すなわちアジアの先進国と評価できないと思っているから、日本製品を使っても反日感情がぬぐえない。近代以来の被侵略史の後遺症が尾を引いている。

【内容紹介】

目次 (抜粋)

序文にかえて 相互認識の誤謬 日中比較の視点から
茶髪スタイルの日中新時代 交流の新しい始まり
相互理解を果たす媒介・留学生の育成について
中国留学生をベースに文化政策的提案
国際結婚という異文化の衝突 生活文化革命を願った一考察
同文同種の思い込みが生む認識の誤作動 日中歴史観のずれ
中国における「晴れ時々曇り」の日本観・日本研究の新しい動き
後書きにかえて 日中を合わせ鏡の目で

